

#### ボッシュ株式会社 雷動丁旦事業部

ホームページ: http://www.bosch.co.jp 〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

#### コールセンターフリーコール 0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL, 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用 はできませんのでごろ承ください。

1 609 92A 17D (2018.05)

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物と は異なる場合があります。

- ◆ 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店ま たは弊社までお問い合わせください。

### コードレスタッカー PTK 3.6LI型



### 取扱説明書

このたびは、弊社コードレスタッカーをお買い求めいただき、誠 にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みに なり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保 管してください。わからないことが起きたときは、必ず読 み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読 みください。



## 目 次

●安全上のご注意
警告表示の区分3
コードレス工具全般についての
注意事項5
コードレスタッカーについての
注意事項16
充電用 AC アダプターについての
注意事項25
●リサイクルのために
●リサイクルのために 使用済みバッテリーのリサイクルに
使用済みバッテリーのリサイクルに
使用済みバッテリーのリサイクルに
使用済みバッテリーのリサイクルに ご協力ください 26
使用済みバッテリーのリサイクルに ご協力<ださい
使用済みバッテリーのリサイクルに ご協力<ださい

●使い方	
バッテリーを準備する	31
作業前の準備をする	34
作業する	36
別売アクセサリーを使う	39
●困ったときは 故障かな?と思ったら	
●お手入れと保管	
クリーニング	49
保 管!	50

### 安全上のご注意

- ◆火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、 次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってく ださい。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてを よくお読みのうえ、指示に従って正しく使用し てください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書も お渡しください。

### 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は △▲危険 、 ▲警告 、 ▲注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

### ⚠危険

◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用 者が死亡または重傷を負う可能性が 大きい内容のご注意。

### ▲ 警告

◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用 者が死亡または重傷を負う可能性が 想定される内容のご注意。

### ⚠注意

◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用 者が傷害を負う可能性が想定される 内容および物的損害のみの発生が想 定される内容のご注意。

なお、▲注意 に記載した事項でも、状況によっては 重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも 安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず 守ってください。

### コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』 についてご説明します。今回お買い求めいただいた コードレスタッカーには、当てはまらない項目も含 まれています。

### **危険**

- 専用のバッテリー以外を使用しないでください。
  - ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー 以外は充電しないでください。
  - ◆ 改造したバッテリー(分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む)を使用しないでください。

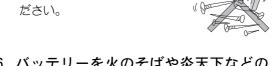
工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。



 バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与 えたりしないでください。

- 4. バッテリーを分解したり、改造したり しないでください。
- バッテリーの端子間を短絡させないでください。
  - ↑バッテリーを金属と一緒に工具 箱や釘袋などに保管しないでく ださい。



 バッテリーを火のそばや炎天下などの 高温の場所で充電・使用・保管しない でください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

- 専用の充電用 AC アダプター以外では、 充電しないでください。
  - ◆他の充電用 AC アダプターでバッテリーを充電 しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

### ♠ 警告

#### 1. 正しく充電してください。

- ◆ この充電用 AC アダプターは、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電用 AC アダプターを布などで覆わないでください。
- ◆ 充電用 AC アダプターを使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### 2. 感電に注意してください。

◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

### 3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆コードレス工具、充電用 AC アダプター、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充 電しないでください。



### 4. 保護めがねを使用してください。

◆作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

### 5. 防音保護具を着用してください。

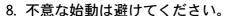
◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

### 6. 加工するものをしっかりと 固定してください。

◆加工するものを固定するため に、クランプや万力などを利用 してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工 具を使用できます。



- 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。
  - ◆使用しない、または修理する場合。
  - ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ◆ その他危険が予想される場合。



- ◆スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 指定の付属品やアタッチメントを使用 してください。
  - ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタ 口グに記載されている付属品やアタッチメン ト以外のものは使用しないでください。
- 10. バッテリーの液が目に入ったら直ちに きれいな水で十分洗い、医師の治療を 受けてください。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

- 12. 充電池以外のバッテリー(マンガン乾 電池等)は、充電しないでください。
- 13. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭 ゴミとして棄てないでください。 棄てられたバッテリーが、ゴミ収集車 内などで破壊されてショートし、発 火・発煙の原因になる恐れがあります。

### ♠ 注 意

1. 作業場は、いつもきれい に保ってください。



ちらかった場所や作業台は、事 故の原因となります。

2. 子供や補助を必要とする人、および本 機の操作に知識のない人には、コード レス工具、充電用 AC アダプターを使用 させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因に なります。

◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視 することが望ましい。

# 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、 または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所 (金属の箱や夏の車内など) に保管しないでください。

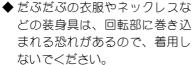
#### 4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工 具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方は しないでください。

# 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

- ◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆指定された用途以外に使用しないでください。

# 6. きちんとした服装で作業してください。





- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止め のついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

### 7. コードレス工具は、注意深く手入れを してください。

- ◆安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電用 AC アダプターのコードは定期的に点検 し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、 またはボッシュ電動工具サービスセンターに 修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、 損傷している場合には交換してください。
- ◆握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、 油やグリースなどが付かないようにしてくだ さい。

### 充電用ACアダプターのコードを乱暴に 扱わないでください。

◆ コードを持って充電用 AC アダプ ターを運んだり、コードを引っ 張って電源コンセントから抜か ないでください。



- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理 な力を受けて損傷することがないように充電 する場所に注意してください。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ◆常に足元をしっかりさせ、バラ ンスを保つようにしてくださ 《い。



# 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

# 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

◆ コードレス工具を使用する場合 は、取り扱い方法、作業の仕方、 周りの状況など十分注意して慎 重に作業してください。



- ◆常識を働かせてください。
- ◆疲れている場合は、使用しないでください。

# 12. 損傷した部品がないか点検してください。

◆使用前に、保護カバーやその他 の部品に損傷がないか十分点検 し、正常に作動するか、また所 定機能を発揮するか確認してく ださい。



- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部 品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を 及ぼすすべての個所に異常がないか確認して ください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電用 AC アダ プターや、落としたり、何らかの損傷を受けた 充電用ACアダプターは使用しないでください。

- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。 取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。

# コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆サービスマン以外の人はコードレス工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合している ので改造しないでください。
- ◆修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

# この取扱説明書は、大切に保管してください。

### コードレスタッカーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、 前項ではご説明しました。ここでは、コードレスタッカーをお使いになるうえで、さらに守っていただ きたい注意事項についてご説明します。

### **警告**

- 1. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。
  - ◆ 発煙・発火の原因になります。
  - ◆ 最適な工具を使用すると、意図した通りに確実 な作業が行えます。
- 電気配線を固定するためには、使用しないでください。
  - ◆ 感電や発火の原因になります。
- 3. 作業個所に配線・配管がないか確認するために、適切な探査器具を使用して調べるか、施工会社に問い合わせてください。
  - ◆埋設物があると、ステープルが触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、 事故の原因になります。

- 4. 爆発の危険性のある環境(可燃性液体、 ガスおよび粉じんのある場所)では使 用しないでください。
  - ◆ ステープルを打ち込むとき火花が発生すると、 粉じんや蒸気に引火する恐れがあります。
- 5. アースされたパイプ、暖房機器、電子 レンジ、冷蔵庫などに身体を触れさせ て、タッカーを使用しないでください。
  - ◆ 身体が触れたまま使用すると、感電する恐れがあります。
- 雨にぬらすなど、タッカーを湿った環境にさらさないでください。
  - ◆本体に水が入ると、感電する恐れがあります。
- 7. やむを得ず、湿気の多い場所で充電用 AC アダプターを使用する場合は、漏電 遮断器を設置して給電してください。
  - ◆漏電遮断器の設置で、感電する危険が小さくなります。
- 8. 保護めがねを着用してください
  - ◆ 打ち損じのステープルが目に当たると、けがの 原因になります。

- 9. 安全のためヘルメットおよび安全靴、 騒音からの保護のため耳栓をしてください。
  - ◆けがの発生を低減させます。
- 10. タッカー本体に破損がないか点検してください。不良や破損がある場合は、使用を中止し、修理に出してください。
  - ◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに生じて います。
- メインスイッチに指を掛けたまま運ん だりしないでください。
  - ◆ スイッチに指を掛けて工具を運んだりすると、 誤って発射したりし、事故の原因になります。
- 12. 使用する前に、近くに人がいないことを必ず確認してください。また、使用中は人を近づけないでください。
  - ◆打ち損じのステープルが当たる恐れがあります。
- 13. 使用中は、本体に顔などを近づけないでください。
  - ◆ 硬い所に当たった場合、本体が大きく跳ね上が り、けがの原因になります。

- 14. 使用中は、ヘッドを人や動物に向けないでください。
  - ◆ 誤って発射したとき、事故の原因になります。
- 15. 使用中は、材料の裏側に手を置かないでください。
  - ◆けがの原因になります。
- 壁などの両側から同時に作業しないでください。
  - ◆ ステープルが突き抜けたりそれたりすると、けがの原因になります。
- 17. 屋根などで作業するときは、低い側から高い側へ前進してください。
  - ◆ 高い側からへ低い側へ後退しながら作業する と、足を踏み外す恐れがあります。
- 18. 誤って落としたり、ぶつけたときは、 工具類や本体などに破損や亀裂、変形 がないことをよく点検してください。
  - ◆破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

- 19. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
  - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
- 材料を固定するために、クランプや万カなどを利用してください。
  - ◆手で保持するより安全にタッカーを使用できます。
- 21. バッテリーを酷使すると、液漏れが生じたり蒸気が発生したりすることがあります。

バッテリー液に触れないようにしてください。誤ってバッテリー液が肌に触れた場合は、水で洗い流してください。誤ってバッテリー液が目に入った場合は、水で洗い流し、医師の手当てを受けてください。

蒸気は呼吸器を刺激する場合があります。蒸気が発生したときは、直ちに周 囲を換気し、医者の診断を受けてくだ さい。

- ↑バッテリー液は、やけど・炎症の原因になります。
- 22. ヘッドを材料に対して正しく当ててく ださい。
  - ◆ ヘッドが確実に当たっていないと、跳ね返るなどし、事故の原因になります。
- 23. メインスイッチが引き込まれていない ことを確認してから、充電用 AC アダプ ターの電源プラグを電源コンセントに 差し込んでください。
  - ◆ メインスイッチが引き込まれた状態で電源プラグを電源コンセントに差し込むと、事故の原因になります。
- 24. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
  - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

- 25. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの 多い場所では充電しないでください。
  - ◆火災の恐れがあります。
- 26. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
  - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 27. ヘッドに詰まったステープルを取り除くときは、メインスイッチを引き込まないように注意してください。
  - ◆ ステープルを取り除くとき不意に作動すると、 けがの原因になります。
- 28. 本体の充電用 AC アダプター差し込み口 に、異物を入れないでください。
  - ◆ 異物が入るとショートし、発煙や故障の原因に なります。
- 29. 使用していないときは、子供の手が届かないところに保管し、知識のない人が使用できないようにしてください。
  - ◆ 知識のない人が使用すると危険です。

- 30. 子どもを監視・監督してください。 タッカーや充電用ACアダプターで遊ば せないようにしてください。
  - ◆事故やけがの原因になります。
- 31. 壁板や天井板の貼り付けには、使用しないでください。
  - ◆事故の原因になります。

### ♠ 注意

- 1. 使用するステープルは、取扱説明書に 指定してあるもの装てんしてください。
  - ◆ 指定外のステープルを使用すると、事故や故障 の原因になります。
- ステープルは、取扱説明書に従って装 てんしてください。
  - ◆ 正しく装てんされないと、事故や故障の原因に なります。
- 使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れのある手袋をしないでください。
  - ◆ けがの原因になります。

- 4. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
  - ◆材料やコードレスタッカー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

### 充電用 AC アダプターについての注意事項

### **警** 告

- 1. 本取扱説明書に記載されている、専用 の充電用ACアダプター以外は使用しな いでください。
  - ◆使用すると、故障や思わぬ事故の原因になります。
- 2. 充電用ACアダプターは充電以外の用途 に使用しないでください。
  - ◆ 事故や故障の原因になります。
- 充電用ACアダプターを雨または湿気から遠ざけてください。
  - ◆ 充電用 AC アダプターに水が侵入すると、感電する恐れがあります。
- 4. 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。 特に 延見ケーブルを使用するときは
  - 特に、延長ケーブルを使用するときは、 必ず事前に確認してください。
  - ◆使用電源の電圧が指定より低いまたは高い状態で使用すると、充電用 AC アダプターおよび バッテリーに支障をきたすばかりでなく、発火 の原因になります。

### リサイクルのために

#### 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人 JBRC に加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進してあります。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ 電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンタ ー、または JBRC リサイクル協力店へお持ちください ますようお願いいたします。



[http://www.jbrc.com]



この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

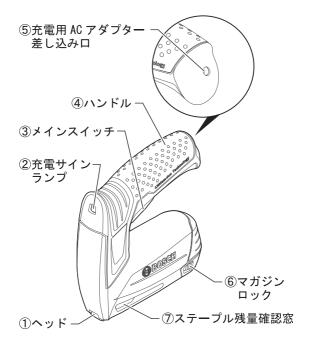
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工 具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリ ー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

## 本製品について

### 用途

- ◆ 紙、布、革、断熱材、防湿シートなどの木材など への止め作業
- ※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。

### 各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

### 仕 様

#### 本 体

型番	PTK 3.6LI
定格電圧	DC 3.6 V
打擊数(最大)	30(回/分)
使用ステープル幅	11.4 mm
使用ステープル長さ	4/6/8/10 mm
ステープル装てん数	ステープル 100 本
(最大)	ステラル100 卒
充電可能温度範囲	0°C∼+45°C
質 量	0.8 kg
振動3軸合成値	2.5 m/s <sup>2</sup>
	(EN60745 規格に基づき測定)
原産国	中国

#### リチウムイオンバッテリー

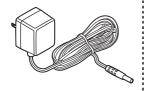
電 圧	DC 3.6 V
容量	1.3Ah
充電時間 (空→フル充電)	約5時間

正記表の充電時間は、最適条件での充電時間です。外 気温、バッテリーの温度や状態、電源電圧などの要因 により多少長くかかることがあります。

### 充電用 AC アダプター

定格電流	400 mA
電源	単相 AC100V 50-60Hz

### 標準付属品



(品番:2 609 005 740) (11.4×8mm)



充電用 AC アダプター 🗼 ステーブル 1000 本

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

### 使い方

### バッテリーを準備する

バッテリーは少しだけ充電されています。初めて使用する前にはフル充電してください。フル充電には約5時間かかります。

本製品は充電中に使用できません。充電中は動きませんが、故障ではありません。



#### 充電する

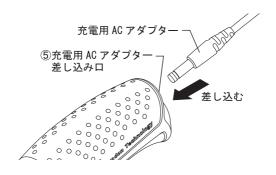


- ◆本体破損防止のため、必ず付属の充電用ACアダプターを使って充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を 使用しないでください。
- ◆ 電源に100Vが確実に供給されている ことを確認してください。特に、延 長ケーブルを使用するときは、必ず 事前に確認してください。
- 充電用 AC アダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

2. 充電用 AC アダプターを本体の充電用 AC アダプ ター差し込み口⑤に差し込みます。

充電中は充電サインランプ②が緑色に点滅しています。

充電が完了すると、充電サインランプ②が緑色 の点灯に変わります。



- 3. 充電が終わったら、本体から充電用 AC アダプターを抜きます。
- 4. 充電用 AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜きます。
- 「バッテリーの残量が約30%以下になると、「メインスイッチ③」を引き込んだときに、充電サインランプ②が赤く点灯します。
- (デ バッテリーは消耗する前にいつでも充電できます。また、充電を途中でやめてもバッテリーは損傷しません。

- 充電中、本体のハンドル部が熱くなりますが異常ではありません。

室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧などの要因 により、多少長くかかることがあります。

- で 充電しないときは、充電用 AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 新品または長時間使用していない場合は、バッテリー本来の能力を発揮させるために、5時間程充電してから使用してください。
- で 本機には、電子セル保護システム(ECP機能)がつい ております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

### 作業前の準備をする

### **≜**警告

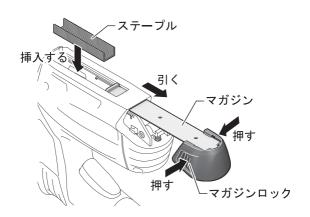
◆ けがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、「メインスイッチ ③」に指が掛からないように注意してください。

### ステープルを装てんする

### ⚠注意

◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されているステープル以外のものは、使用しないでください。サイズなどが合いません。

□ ステープルを装てんするとき、マガジンに無理な力を 加えないでください。



- 図のように機械を裏返し、ヘッド①を上に向けます。
- 2. マガジンロック⑥を両側から押し込んで保持し、 マガジンをストッパーに当たるまで引きます。
- 3. ステープルの先端を上にして(図の向き) 挿入します。
- 4. マガジンがヘッド①に当たるまで押し込みます。 軽く引いてマガジンが確実に閉められているか 確認します。
  - マガジンは確実に押し込んでください。マガジンが開いていると、ステープルが外れたりします。

### 作業する

### ⚠注意

- ★ボッシュ純正ステープル以外は使用 しないでください。
- ◆ 本機は、19 mmのステープルを使用するのに適していません。 そのため、壁板や天井板の貼り付けには、使用しないでください。

使用すると、事故の原因になります。

- ◆ ヘッド①は、慎重に材料に押し当て てください。柔らかい材料(松材な ど)のとき、強く押し付けると、材 料が損傷することがあります。
- ◆ ヘッド①にステープルが詰まったときは、直ちに「メインスイッチ③」から、指を離してください。
- ◆ ヘッド①に詰まったステープルを取り除くときは、「メインスイッチ③」 に指が掛からないように注意してく ださい。
- ◆ 打撃部の摩耗を低減するため、空打 ちしないでください。

## 1 材料を固定する

# ② 作業する

1. ヘッド①を垂直に材料に当て、ヘッド①が 2~ 3mm 押し込まれるまで、タッカーを押し下げます。

(愛) ヘッド①には "安全ロック機構" が付いており、 ヘッド①を押し込まないと「メインスイッチ③」 を引き込んでもステープルが打ち込めないよう になっています。

- 2. 「メインスイッチ③」を引き込みます。
- 3. バチンと音がしたら「メインスイッチ③」を離します。

本機には、電子セル保護システム (ECP 機能) がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電 または作業可能温度外になった場合、バッテリー保 護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができ ます。

本体が停止している状態で「メインスイッチ③」を 引き込み続けると、故障の原因になります。

### ステープルの残量を確認する

ステープルの残量は、ステープル残量確認窓⑦で 確認することができます。

残量が少なくなってきたら、ステープルを補充してください。ステープルの残量は左右どちら側からでも確認できます。

残量が少なくなると、ステープルがきちんと打ち
込めなくなることがあります。



# ③ 作業を終了する

### 別売アクセサリーを使う

ボッシュコードレスタッカーを使用すると、文房具のステプラーで綴じるより強く綴じることができ、 外れにくくなります。

ボッシュ純正のステープルを使用してください。マガジン、ストライカー、ショットダクトは、ボッシュ純正のステープルに合っています。ボッシュ純正のステープル以外は使用できません。



### )ホチキスアダプター

最大60枚までの用紙を綴じることができます。

### 80g/m²の紙を綴じる場合

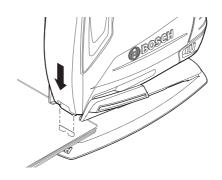
ステープルの長さ	枚 数
4 mm	2~10枚
6 mm	2~20枚
8 mm	10~40 枚
10 mm	20~60枚

 綴じる枚数に適したステープルを、マガジンに ヤットします。 2. ホチキスアダプターの突起を、ステープル残量 確認窓⑦の一方に差し込み、続けてもう一方を 差し込みます。

"カチッ"と音がして、確実に取り付けられたことを確認してください。



3. ホチキスアダプターに紙を入れ、綴じる位置に ヘッド①を合わせます。



- 4. ヘッド①が 2~3mm 押し込まれるまで、タッカー を押し下げます。
  - ヘッド①には"安全ロック機構"が付いており、 ヘッド①を押し込まないと「メインスイッチ③」 を引き込んでもステープルが打ち込めないよう になっています。
- 5. 「メインスイッチ③」を短く引き込みます。
- 6. 完全に打ち込めたら、「メインスイッチ③」から 指を離します。
- 7. 紙からヘッド①を離します。
- エテープルを補充するときは、ホチキスアダプターを 取り外してください。



### 中綴じ冊子アダプター

最大 30 枚の A4 用紙(幅 210 mm)を中綴じすることができます。

### 80g/m<sup>2</sup>の紙を綴じる場合

ステープルの長さ	枚 数
4 mm	2~10枚
6 mm	2~20枚
8 mm	10~30枚
10 mm	20~30枚

### 中綴じ冊子アダプターを組み立てる

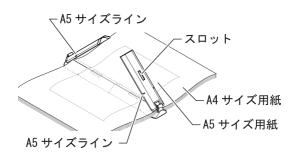
中綴じ冊子アダプターは、2分割になっています。 図のように、2つをつなぎ合わせてください。



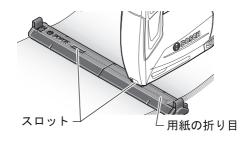
□ 一度組み立てた中綴じ冊子アダプターは、再度分割することはできません。

### 冊子を作る

- 綴じる枚数に適したステープルを、マガジンに セットします。
- 2. 綴じる位置を決めるため、表紙(一番上の紙)を半分に折って折り目をつけます。
- 3. 中綴じ冊子アダプターを図のように開き、表紙を上にした状態で用紙をセットします。 2項で付けた折り目を、中綴じ冊子アダプターの中央に合わせてセットしてください。
  - □ A5 サイズの用紙を中綴じするときは、中綴じ冊 子アダプターのラインに用紙を合わせてセットします。



- 4. 中綴じ冊子アダプターを閉じます。 2項で付けを折り目が、スロットから見えていることを確認してください。 折り目がスロットから見えていないときは、折り目が見える位置に紙を動かしてください。
- 5. スロット 2 か所のうちどちらか一方のスロット に、ヘッド①を当てます。



- 6. ヘッド①が 2~3mm 押し込まれるまで、タッカー を押し下げます。
  - ヘッド①には"安全ロック機構"が付いており、 ヘッド①を押し込まないと「メインスイッチ③」 を引き込んでもステープルが打ち込めないよう になっています。
- 7. 「メインスイッチ③」を短く引き込みます。
- 8. 完全に打ち込めたら、「メインスイッチ③」から 指を離します。

- 9. 中綴じ冊子アダプターからタッカーを離します。
- 10. もう一方のスロットに、ヘッド①を当てます。
- 11. ヘッド①が 2~3mm 押し込まれるまで、タッカーを押し下げます。

ヘッド①には"安全ロック機構"が付いており、 ヘッド①を押し込まないと「メインスイッチ③」 を引き込んでもステープルが打ち込めないよう になっています。

- 12. 「メインスイッチ③」を短く引き込みます。
- 13. 完全に打ち込めたら、「メインスイッチ③」から 指を離します。
- 14. 中綴じ冊子アダプターからタッカーを離します。
- 閉じられた用紙を、ステープルの位置で折ります。

# 困ったときは

### 故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがない か確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症状	原	因	対 処
「メインスイッチ ③」を引き込んでも 打ち込めない		押し込ま	ヘッド①を材料にしっかり当ててから「メ インスイッチ③」を引 き込む
	バッテリー ている	が消耗し	バッテリーを充電す る
	ステープル 少なくなっ <sup>-</sup>		ステープルをマガジ ンに補充する
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	本機の寿命が	が尽きた	新しいコードレスタ ッカーを購入する

### 修理を依頼するときは

◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。

弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させてい ただきます。

なお、この製品には保証書がついておりますの で、現品とともにご掲示ください。

### コールセンターフリーコール ■ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、 TEL.03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

### ボッシュ株式会社ホームページ http://www.bosch.co.jp

### ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4 TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

### ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1 TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

# お手入れと保管

★ 警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐ ため、「メインスイッチ③」に指が掛 からないように注意して、お手入れ してください。

### クリーニング

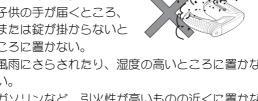
- ) ヘッドやマガジン内部などに付いたゴ ミ、ホコリを取り除く
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふ き取る

◎ 変色の原因になるベンジ ンなどの、溶剤を使わな いでください。



### 保 管

- コードレスタッカーを使った後はきち んと保管する
- マガジンから残ったステ ープルを取り出す。
- 6 ヶ月に 1 度くらいの頻 度で充電する。
- 子供の手が届くところ、 または錠が掛からないと ころに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かな L1º
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かな U10
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるとこ ろに置かない。



MEMO		

MEMO		